

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-105		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	口絵8	下右	「リオ大会」 及び口絵10上「リオ大会」 及び129ページ上右の写真横「リオ大会」	不正確である。 (開催都市名)	3-(1)				
2	口絵 16	下	「発展」の説明(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。 (説明不足)	2-(17)				
3	5	資料2	ジウドボーム	不正確である。	3-(1)				
4	8	脚注	ミニ知識(全体)	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)				
5	8	左	健闘をたたえ合う：2017年に行われた 冬季オリンピック平昌大会	誤りである。	3-(1)				
6	10	上	器械運動(全体)	生徒にとって理解し難い表現である。 (「器械運動」「器械体操」「体操競技」の混在、 及び「体操競技」と「体育の学習」との関係)	3-(3)				
7	10	中	陸上競技：「歩く・走る・跳ぶ・投げ る」といった日常生活でも基本的な動き が、儀式として行われるようになり、 それらの能力や技術を高めているうち に比べ合いや競い合いが始まりました	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (古代のスポーツがおしなべて儀式から始まったもの と誤解)	3-(3)				
			。」						
8	11	上左	卓球：「イギリスのジェームス・ギップ が...ラバー製のラケットを考案し、 現在の形式に発展しました。」	不正確である。 (ギップをラバー製ラケットの考案者とする説は一 般的ではない)	3-(1)				
9	12	下右	1968年のオリンピックメキシコ大会	不正確である。 (開催都市名)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-105		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
10	19	資料 3	「運動量と死亡率の関係」グラフの縦軸	不正確である。 (原典と異なる)	3-(1)				
11	25	資料 1	「摂取エネルギー比率の移り変わり」グラフ	不正確である。 (計算値)	3-(1)				
12	26	中段	3 主な食品のエネルギー：牛乳	不正確である。 (数値)	3-(1)				
13	32	左囲み	なぜ酸素が必要なのか：「食べ物を食べて・・・作り出す際に、酸素と体温が必要なのです。」	生徒にとって理解し難い表現である。 (一般的な説明と異なる)	3-(3)				
14	33	資料 4	イラスト：「肺静脈」の引き出し線	誤りである。	3-(1)				
15	37	資料 8	「月経の経過」のイラスト 及び 説明文	不正確である。 (イラストと説明文の対応関係)	3-(1)				
16	39	資料 3	性情報の入手経路(全体)	図は最新のものを用いておらず、学習上の支障を生ずるおそれがある。	2-(11)				
17	46	左囲み	PTSD(心的外傷後ストレス障害)(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
18	53	左列	生殖器官(p.31, p.34~35)	誤りである。 (ページ)	3-(1)				
19	57	資料2	筋肉の横断面を比べると、周りに白く見える皮下脂肪の面積が違います。	生徒にとって理解し難い表現である。 (筋肉の横断面を比べて皮下脂肪の面積が違う、という論理)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-105		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
20	58	15 - 17	目的に合わせて、自分やチームの練習目標を決める。練習計画を立てる。よい動き方を見つけ、練習する。及び59ページ資料3「運動やスポーツの学び方」(全体)	生徒にとって理解し難い表現である。 (項目の並び順)	3-(3)				
			及び70ページ右「学び方」13-15行の同表現						
21	72	6	「高血圧」	表記が不統一である。 (84ページ レベル3「高血圧症」に照らして)	3-(4)				
22	72	左囲み	メタボリックシンドローム:「脂質異常症」	表記が不統一である。 (84ページ レベル2「脂質異常」に照らして)	3-(4)				
23	73	資料3	糖尿病、歯周病、慢性閉塞性肺疾患の主な特徴:「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」の説明文	生徒にとって理解し難い表現である。 (説明不足)	3-(3)				
24	75	資料1	「主ながんの種類」のイラスト:子宮頸がん、子宮体がん、前立腺がん	生徒にとって理解し難い図である。 (イラストとの対応関係)	3-(3)				
25	75	資料4	がんを防ぐための新12か条(全体)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (中学生の喫煙、飲酒は禁止されていることについて)	3-(3)				
26	83	資料3	断り方の例:「相手の気持ちを言う。」	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
27	84	上段	1 生活習慣病の起こり方:レベル4;糖尿病の合併症(失明,人工透析等)	不正確である。 (括弧内外の関係)	3-(1)				
28	87	全体	学びを活かそう がんについて考えよう。:2「Aさんの治療中や治療後の気持ちを考えてみましょう。」	学習指導要領に示す内容と客観的に区別されておらず、また、発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-105		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
29	92	6 - 7	「交通事故は、人的要因、車両の要因、道路環境、気象の条件などの環境要因が関わり合って発生します。」及び93ページ 資料3（全体）	相互に矛盾している。 （要因の分類の仕方）	3-(1)				
30	92	資料1	自転車乗用中の交通事故の原因（13～15歳）	不正確である。 （原因の第7位）	3-(1)				
31	94	資料8	中学生が加害者となった死亡事故：「その後、亡くなった被害者に保険金3,000万円を支払った損保会社が、男子中学生を訴えました。」	生徒にとって理解し難い表現である。 （事実関係について）	3-(3)				
32	96	5 - 7	「さらに、近年ではSNS・・・被害者になる事件も増えています。」及び97ページ 資料2（全体）	学習指導要領に示す内容と客観的に区別されておらず、また、発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
33	99	資料1	自然災害の例：「北海道厚真町」のルビ；「ほっかいどうあつけし」	誤りである。 （ルビ）	3-(1)				
34	104	左囲み	「救急車利用のマナー」のイラスト：「症状が悪化してから・・・」	生徒にとって理解し難い図である。	3-(3)				
35	105	資料1	緊急時における時間経過と死亡率の関係：「119番通報から・・・約8分です。」	不正確である。 （約8分）	3-(1)				
36	106	資料1	心肺蘇生法の流れ：「死線期呼吸」	誤りである。 （漢字）	3-(1)				
37	108	下段 右囲み	感染防止器具：「感染防止器具が無い場合には、胸骨圧迫だけ行う。」	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （感染防止器具が無い場合の対処について）	3-(3)				
38	112	下段	リンク 熱中症 体育編p.60～61、保健編p.114～115、保健編p.150～151	本文の主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-105		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
39	114 - 115	全体	熱中症の予防と応急手当（発展）	本文の主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)				
40	117	左列	自然災害（p.98～102） 他 右列：心肺蘇生（p.104～107）	不正確である。 （ページ）	3-(1)				
41	121	資料1	「運動やスポーツを行う理由（年齢別）」のグラフ	不正確である。 （複数回答ではない）	3-(1)				
42	121	資料2	「定期的な運動やスポーツの実施率の 移り変わり」のグラフ	生徒にとって理解し難い図である。 （調査対象が不明）	3-(3)				
43	124	中	オリンピックのシンボル（全体） 及び、パラリンピックのシンボル（全体）	発展的な学習内容には該当しない。	2-(15)				
44	125	上	日本のオリンピック・パラリンピック 大会（全体）	生徒にとって理解し難い表現である。 （パラリンピックに関する内容がまったく無い）	3-(3)				
45	130		オリンピック・パラリンピックエピソード（全体）	発展的な学習内容には該当しない。	2-(15)				
46	130	下左	ラシュワン選手は、山下選手の負傷している右足を故意に攻めることなく試合をしました。結果...そのフェアプレイ精神が大きいたたえられました。	生徒にとって理解し難い表現である。 （故意に攻めることなく）	3-(3)				
47	130	下中	成田真由美選手は、3大会連続でパラリンピックに出場	不正確である。 （3大会）	3-(1)				
48	134	20 - 22	すると、免疫機能がはたらいて、その感染症に対する抗体がつくられるので、その病原体が侵入してきても、感染症にかかりにくくなります。	不正確である。 （一般的な説明と異なる）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-105		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
49	137	資料 1	「主な性感染症」の写真の倍率：クラミジア・トラコマチス（約800倍）、ヘルペスウイルス（約10000倍）	不正確である。 （倍率）	3-(1)				
50	140 - 141		5 個人の健康を守る社会の取り組み（全体）	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 （「保健分野（1）健康な生活と疾病の予防 ア（カ）」）	2-(1)				
51	140	注 1	地域健康法	誤りである。 （法律名）	3-(1)				
52	141	資料 3	医療機関の種類とその利用のしかた（全体）	不正確である。 （紹介について）	3-(1)				
53	144	中段	世界のHIV感染者の動向：カリブ海沿岸 25～42万人	不正確である。 （人数）	3-(1)				
54	147	上段右	4：「維持するための」	誤りである。	3-(1)				
55	150	注 2	風雨や雪にさらされるなどして、血液の流れが悪くなったり、細胞が壊れたりすること。 他 166ページ左列 11-13行目 「凍傷」（全体）	生徒にとって理解し難い表現である。 （皮膚について説明不足）	3-(3)				
56	150	脚注	急に暗いところに移動するとしばらくは物が見えにくく、目が明るさに慣れるに従って物が見えるようになります。この適応能力のことを明暗順応といいます。	不正確である。 （一般的な説明と異なる）	3-(1)				
57	153	資料 1	教室の快適な条件：夏 気温 25～28、冬 気温 18～20	不正確である。 （出典に照らして）	3-(1)				
58	160	左囲み	食品の廃棄物（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-106		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	16 - 27		調和のとれた生活（全体）	学習指導要領に示す内容に照らして、扱いが不適切である。 （「保健分野（1）健康な生活と疾病の予防 ア（イ）」）	2-(1)				
2	17	下段囲み	学習を始める前に：運動や食事・睡眠と健康との関連は？ 及び 16ページ中段左：4. 休養・睡眠と健康	表記が不統一である。 （「運動」、「食事」、「休養・睡眠」）	3-(4)				
3	22	資料3	体に必要な栄養素とその過不足による健康問題（全体）	生徒にとって理解し難い表現である。 （一般的な説明と異なる）	3-(3)				
4	24	左囲み	スマホ首と疲労（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
5	36	右列6	卵子の周辺 5 他 同ページ右列 11行目：10 妊娠	誤記である。	3-(2)				
6	40	資料1	「脳の断面」イラストの色分け 及び 説明文：脳幹	不正確である。 （イラストと説明文の対応関係）	3-(1)				
7	45	上段	キーワード：「視野の拡大」	生徒にとって理解し難い表現である。 （44-45ページに該当の語句がない）	3-(3)				
8	55	下段囲み	相談できる場所：「いのちの電話 死にたいほど・・・ところがあります（各都道府県で電話番号が異なる）。」	不正確である。 （ナビダイヤルもある）	3-(1)				
9	63		体力向上のための計画（全体）	発展的な学習内容には該当しない。	2-(15)				
10	63	中右	強さ：少し重いボールをすばやく投げる	生徒にとって理解し難い表現である。 （少し重いボール）	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

5 枚中 2 枚目

受理番号 31-106		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
11	64	8 - 9	技術を身につけ、それを自分の体で発揮する能力を技能とといいます。及び60ページ側注（全体）及び72ページ右の間[6]の選択肢工	生徒が誤解するおそれのある表現である。（技能の定義）	3-(3)				
12	65	脚注	実技の本	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
13	68	下	運動と脳：「アメリカの研究では...脳も運動によって育つのです。」	生徒にとって理解し難い表現である。（「脳も運動によって育つ」との結論）	3-(3)				
14	68	下右	「持久力テストと学力の関係の一例」のグラフ	生徒にとって理解し難い図である。（2次元プロットと回帰直線，および両軸の単位）	3-(3)				
15	69	上	試合に向けた心の準備（全体）	主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)				
16	70	下右	いためた部分のリンパ液や体液を少なくすることができ、内出血やはれをおさえられる。	生徒にとって理解し難い表現である。（リンパ液や体液）	3-(3)				
17	71	上右	女性のスポーツ選手がおちいりやすい3つの健康問題（全体）	学習指導要領に示す内容と客観的に区別されておらず、また、発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
18	77	資料1	さまざまな生活習慣病：「COPDの肺」のイラスト	不正確である。（肺胞のイラスト）	3-(1)				
19	81	側注4	そのほかにも野菜や果物が極端に不足すると胃がんや大腸がんになりやすい。	不正確である。（原典と異なる）	3-(1)				
20	82 - 83		資料 ， 資料 ， 資料 及び 資料	学習指導要領に示す内容と客観的に区別されておらず、また、発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-106		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
21	82	資料 1	健康診断の検査の例：検査でわかる生活習慣病（全体）	不正確である。 （「検査」と「検査でわかる生活習慣病」の対応関係）	3-(1)				
22	83	資料 4	「がんの種類と復職率」グラフの横軸	不正確である。 （基準日が何か不明確）	3-(1)				
23	84	資料 2	肺がんの写真（右）のキャプション： 「肺がんになた」	誤りである。	3-(1)				
24	86	側注 2	バス会社などのように運転手の飲酒が大きな問題につながる企業では、始業前に飲酒検査をおこなう場合がほとんどである。	不正確である。 （義務化されている）	3-(1)				
25	86	資料 2	アルコールの量と心身への影響：「缶ビール」のイラスト	生徒にとって理解し難い図である。 （缶ビールの容量は複数ある）	3-(3)				
26	89	7 - 9	たとえ乱用が・・・突然、幻覚や妄想などがあらわれることもあります。	生徒にとって理解し難い表現である。 （「幻覚」、「妄想」について説明不足）	3-(3)				
27	92	上段	見直そう！ スマホの習慣（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
28	98	資料 1	10～14歳の事故による死因順位（2016）	不正確である。 （死因の第3位）	3-(1)				
29	101	資料 4	車両要因：「車内から見えにく範囲」	誤りである。	3-(1)				
30	104	上段右 円グラフ	19歳以下の被害者の割合（2016）（全体）	不正確である。 （どのような犯罪事件の被害者なのか説明不足）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-106		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
31	105	全体	ネットワーク利用犯罪の危険（発展）	学習指導要領に示す内容と客観的に区別されていない。	2-(17)				
32	108	資料2	救命の可能性と時間経過：救急車の到着時間は全国平均で8分36秒（2018）	不正確である。 （年号）	3-(1)				
33	110	資料1	居あわせた人によるAEDの使用の有無と生存率,社会への復帰率（2017）（全体）	不正確である。 （数値）	3-(1)				
34	117		気象災害から命を守る行動（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
35	122	資料1	「運動やスポーツが個人や社会にもたらす価値は何だと思うか」という質問の回答。	不正確である。 （質問の文言）	3-(1)				
36	124	資料2	1998年に長野市で開催されたオリンピック冬季競技大会で...展開された一校一団運動。	不正確である。 （「オリンピック」だけではない）	3-(1)				
37	137	2 - 5	生活習慣 体の抵抗力は生活習慣により左右されます。その中でもバランスのよい食事により・・・また,適度な運動は抵抗力を高めますが,過度な運動や労働は逆に抵抗力をそこない,感	学習上の支障を生ずるおそれがある。 （休養・睡眠について説明不足）	2-(1)				
			染症にかかりやすくなります。						
38	137	下段右 囲み	生活習慣の抵抗力への影響（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
39	141	中段 囲み	ふたたび増加している性感染症「梅毒」（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-106		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
40	142	側注 1	世界のHIV感染者とエイズ患者の合計は、約3,500万人にもものぼる。	不正確である。 (数値)	3-(1)				
41	146	資料 2	医療機関の利用のしくみ(全体)	不正確である。 (紹介について)	3-(1)				
42	153	上段	章のまとめ：9(2)(全体) 及び 180ページ下段右 解答：9 ア エ	生徒にとって理解し難い表現である。 (問題と解答の整合性について)	3-(3)				
43	157	下段	学習のまとめ(全体)	本文の主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)				
44	160	資料 2	学習する場合の気温・湿度・気流の至適範囲(全体)	不正確である。 (出典に照らして)	3-(1)				
45	172	上段グラフ	地球の平均気温の変化	不正確である。 (直線の傾き)	3-(1)				
46	172	下段右	イラスト 及び 説明文：「氷など冷たいものがあれば、太い血管が皮膚の近くを通過している首、腋の下、太もものつけ根に当てて血液を冷やす。」	生徒にとって理解し難い図である。 (図は、説明文と異なる)	3-(3)				
47	177	下	ハンドボール投げ：「記録」の説明	不正確である。 (必要条件(計測単位)が欠落している)	3-(1)				
48	口絵 12	中右	広背筋：ものを持ち上げる力を生み出す。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (広背筋の主な機能として)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

7 枚中 1 枚目

受理番号 31-107		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	口絵1	中	伊調馨（いちようかおる）	誤記である。	3-(2)				
2	口絵4	中右	沖縄県浦添（うらぞえ）市	誤記である。	3-(2)				
3	7	囲み	進化する歩数計（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
4	14	資料1	食品のエネルギーの例：牛乳	不正確である。 （数値）	3-(1)				
5	14	資料2	運動習慣と睡眠の質（全体）	生徒にとって理解し難い図である。 （タイトルとグラフの関係について）	3-(3)				
6	14	資料3	「朝食の習慣と睡眠の関係」グラフの縦軸	生徒にとって理解し難い図である。 （縦軸の目盛りについて）	3-(3)				
7	17		2. 睡眠は、なぜ大切か（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
8	17	資料3	タイトル「中学生・高校生の平日前の睡眠時間」	不正確である。 （「平日前」）	3-(1)				
9	17	資料4	タイトル「中学生・高校生の平日前の就寝時刻」	生徒にとって理解し難い表現である。 （「平日前」）	3-(3)				
10	34	1 - 3	「脳の働きは心だけではありません。心で気づいていなくても、脳は自律神経や内分泌器官の働きに影響を与えることで、体の働きを調節しています。このため、心の動きが、脳を通して体へ	生徒にとって理解し難い表現である。 （脳と心の関係について）	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

7 枚中 2 枚目

受理番号 31-107		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
			影響することがあります。」及び 35 ページ 資料1 「心と体が影響し合う仕組み」(全体)						
11	45	囲み	「好ましい方法」のイラストの吹き出し：「待ち合わせは3時だよ。30分も待って暑かったし、事故にでも遭ったのかと心配したよ。家から15分で来られるんだから、遅くとも2時45分まで	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (好ましいコミュニケーションの方法について)	3-(3)				
			には家を出てくれないかな。」						
12	46		5. インターネットによるコミュニケーションとトラブル(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
13	51	5 - 6	それぞれの運動種目の一番を決める世界選手権大会	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
14	51	9 - 10	年齢や暮らし方、障がいの有無を超えて	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
15	51	資料3	フットボールの変化(全体)	生徒にとって理解し難い表現である。 (「中世のフットボール」に対する「現代のフットボール(サッカーとラグビー)」の関係)	3-(3)				
16	54	資料1	「ICTを利用した体づくり運動」の右側写真	生徒にとって理解し難い写真である。 (ICTがどのように利用されているのか)	3-(3)				
17	57	上右	写真下のキャプション：2016リオ大会	不正確である。 (開催都市名)	3-(1)				
18	58	上左	19世紀後半、「ピンポン」とよばれる遊びがイギリスのジェームズ・ギブによって考案された。これが現在の卓球の原形といわれている。	不正確である。 (「ピンポン」という呼称の始まり)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

7 枚中 3 枚目

受理番号 31-107		学校 中学校	教科 保健体育	種目 保健体育	学年 1-3
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
19	71	資料 4	東日本大震災（2011年）の死亡原因（全体）	学習上必要な年次が示されていない。（いつの時点のデータか）	2-(11)
20	76	資料 1	傷病者が発生した場合の行動（全体）	本文の主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)
21	80	資料 3	「心肺蘇生法の手順」の左上イラスト及び そのキャプション：「胸部や腹部の動きはあるか。」	生徒にとって理解し難い図である。（イラストとキャプションの関係について）	3-(3)
22	83	中段左写真	パッドの位置	不正確である。（説明文と異なる）	3-(1)
23	84	下段	2. 体育活動中の事故（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)
24	92	5 - 7	日本人の死亡原因として上位を占めるがんの一部・・・生活習慣が影響していることが分かっています。	不正確である。	3-(1)
25	92	側注 1	たばこの煙に含まれる有害物質を長期間吸い込むことで、肺に炎症が起こる病気。	生徒にとって理解し難い表現である。（説明不足）	3-(3)
26	93	資料 2	重い症状が現れる：【心臓病】心臓の血管の内側が狭くなって起こる狭心症や、血管が詰まって起こる心筋梗塞など。	生徒にとって理解し難い表現である。（心臓のどの血管であるかについて）	3-(3)
27	97	資料 5	がんを防ぐための新 1 2 か条（全体）	生徒が誤解するおそれのある表現である。（中学生の喫煙、飲酒は禁止されていることについて）	3-(3)
28	100	資料 2	「アルコール血中濃度（％）と酔いの状態」のグラフ	不正確である。（縦軸：血中アルコール濃度」と「説明文：酔いの状態」の順序）	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

7 枚中 4 枚目

受理番号 31-107		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
29	112	3 - 5	体力は、巧みさ、力強さ、粘り強さによって成り立っています。それらをつかさどっている器官は、脳・神経、筋肉・骨、呼吸器・循環器です。	生徒にとって理解し難い表現である。 (体力の要素数の不整合、体力が三要素によって成り立つとの断定、及び各要素をつかさどる器官の限定)	3-(3)				
			及び118ページ図の「体力の要素(柔らかさ、巧みさ、力強さ、粘り強さ)」						
30	112	10 - 12	運動で使うエネルギーより食事で摂取するエネルギーが上回らないよう注意が必要です。	不正確である。 (食事によるエネルギー摂取は運動のためだけに必要なのではない)	3-(1)				
31	116	資料1	運動やスポーツの計画の立て方(全体)	生徒にとって理解し難い表現である。 (タイトルと表の内容との対応)	3-(3)				
32	117	1 - 2	その際、汗で体を冷やさないよう注意します。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「暑いとき」には汗をかいて体を冷やさなければならぬ)	3-(3)				
33	117	7 - 9	運動の後には、クーリングダウンなどの整理運動と静的ストレッチを行い、疲労した筋肉を鎮静化させることが大切です。	生徒にとって理解し難い表現である。 (ストレッチ/静的ストレッチを整理運動に含むか否か。クーリングダウンの意味・内容)	3-(3)				
			及び資料4:クーリングダウン(激しい運動後に行う軽い運動)の効果 及び122ページ下右「3. 整理運動」(全体)						
34	117	資料3	直腸温度	生徒にとって理解し難い表現である。 (説明がない)	3-(3)				
35	118	右	動きを持続する能力を高める(全体)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「粘り強さ」が主な体力要素となるには特定の条件が必要)	3-(3)				
36	118	下	行う目安:10回行える強さを目安にする。	生徒にとって理解し難い表現である。 (直上の「体力を高める運動例」との関係)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

7 枚中 5 枚目

受理番号 31-107		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
37	121	上	4. スポーツも脳が行う(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
38	121	上	4. スポーツも脳が行う：大脳(6箇所)	不正確である。 (脳の中で大脳だけが運動やスポーツに関わるのかのような説明)	3-(1)				
39	121	上右	1. 運動の仕組み：「大脳からの指令」及び、「運動神経からの指令」	生徒にとって理解し難い表現である。 (両者(2つの「指令」)の関係)	3-(3)				
40	123	下左	野球肘：「肘に負担がかかる投法(特に変化球)などを繰り返すと」	不正確である。 (特に変化球を投げなくても野球肘になり得る)	3-(1)				
41	123	下右	サッカー足：「足首の前方の関節を傷めたり、筋を伸ばしてしまう障害である。」	生徒にとって理解し難い表現である。 (「筋」とは何か)	3-(3)				
42	124	上右	4. 最後は安全が最優先	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
43	130	資料3	学習の至適範囲(全体)	不正確である。 (出典に照らして)	3-(1)				
44	134	資料2	体の水分の出入り(全体)	図は最新のものを用いておらず、学習上の支障を生ずるおそれがある。	2-(11)				
45	138	囲み	戦後日本の廃棄物処理事情(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
46	138	囲み	戦後日本の廃棄物処理事情：「1954年に「清掃法」が制定されました。これにより、市区町村などによるごみの収集・処分の仕組みはもちろん・・・明確化されました。」	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「清掃法」が今も適用されているかのように)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

7 枚中 6 枚目

受理番号 31-107		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
47	141	側注 9	公害対策基本法（1967），環境基本法（1993）	生徒が誤解するおそれのある表現である。（「公害対策基本法」が今も適用されているかのよう）	3-(3)				
48	143	資料 5	放射線被ばく量と健康への影響例：人工放射線；「がん死亡のリスクが線量とともに徐々に増えることが明らかになっている。」	不正確である。（図の表現）	3-(1)				
49	151	資料 4	季節性インフルエンザに対するワクチンの効果：一般高齢者の肺炎・インフルエンザによる入院が30～90%減少	不正確である。（数値）	3-(1)				
50	153	1 - 2	専門医 及び 同ページ 側注 「泌尿器科，婦人科，皮膚科で検査や治療を受けることができる。・・・必要がある。」	不正確である。（専門医の説明として）	3-(1)				
51	155	9 - 10	また，HIV感染の不安や疑いがあるときは，全国の保健所などで行っているHIVの検査や相談を利用することができます。	生徒にとって理解し難い表現である。（匿名，無料であることについて説明不足）	3-(3)				
52	170	資料1	スポーツの文化的意義の定義：上段の図（全体）	不正確である。（スポーツ基本法前文より一部改変のうえ抜粋されているのは，左半囲み内の語句のみである）	3-(1)				
53	171	上右	震災とスポーツ交流：「この過程を振り返り，笹川スポーツ財団は，次のような言葉を残しています。「スポーツが…貢献する力がある。」」	不正確である。（出典）	3-(1)				
54	172	6 - 7	14歳から18歳までを出場の対象とするユースオリンピック	生徒が誤解するおそれのある表現である。（年齢の下限「14歳」）	3-(3)				
55	173	資料4	コンフェデレーションカップ	不正確である。（原語はConfederations Cup）	3-(1)				
56	177	上左	グッドマン博士（3箇所）	不正確である。（原語はGuttman）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。



## 検 定 意 見 書

受理番号 31-108		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	7	上右	間食は、食事の一部になるものでとることが大切。	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
2	7	中左	食べる量や品目数は、どのように決めるとよいですか？	生徒にとって理解し難い表現である。 (後続の内容と「品目数」との関係)	3-(3)				
3	19	資料3	視覚障害者の伴走(写真)	生徒にとって理解し難い写真である。 (伴走者、伴走の様子が不明)	3-(3)				
4	40	上段	4 生活に運動を取り入れる：身体活動(生活活動・運動)を1日10分増やし、週2回30分以上の運動習慣を持つようにするためには・・・考えてみましょう。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (週の合計で30分以上と)	3-(3)				
5	40	下段	5 睡眠を見直そう：よい睡眠につながる生活習慣；「夜食は控える、遅い時間の食事は2回に分けるなどの工夫をする。」	生徒にとって理解し難い表現である。 (どのように食事を2回に分けるのか)	3-(3)				
6	40	下段囲み	十分な睡眠はよい結果を生む(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
7	44	7	骨(太字) 他 同ページ7行目 筋肉、肺、心臓、 45ページ1行目 生殖器、4行目 神経、 48ページ2行目 下垂体、性腺刺激ホルモン、 54ページ2行目 社会性、3行目	生徒にとって理解し難い表現である。 (キーワードとの関係)	3-(3)				
			大脳、92ページ3行目 ニコチン、 タール、3-4行目 一酸化炭素、152ページ9 行目 環境、12行目 主体、155ページ9 行目 抗体、160ページ9行目 日本国憲 法第25条、181ページ4行目 発生抑制、						
			再使用、リサイクル						
8	45	11	「運動・食事・休養など」及び36ページ1行目：「運動、食事、休養・睡眠」、49ページ囲み：「運動、食事、休養」、68ページ囲み：「運動・食事・休養」	表記が不統一である。 (「運動、食事、休養・睡眠」)	3-(4)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-108		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
9	54	資料1	「大脳の働きと神経細胞の絡み合い」 イラスト：「理解」	不正確である。 (一般的な説明と異なる)	3-(1)				
10	74	4 - 5	健康に生活するための体力(太字) 他 同ページ5行目 運動を行うための 体力, 78ページ4行目 強さ, 時間 , 頻度, 139ページ8-9行目 スポーツ 推進計画, 140ページ2-3行目 オリン	生徒にとって理解し難い表現である。 (キーワードとの関係)	3-(3)				
			ピック・パラリンピック競技大会(オ リンピック・パラリンピック)						
11	74	右	体力測定と体力:筋力,筋持久力,全 身持久力,柔軟性は,健康に生活する ための体力の要素でもあります。 及び83ページ下左:生かそう[1](全 体)	生徒にとって理解し難い表現である。 (「健康に生活するための体力の要素」の特定)	3-(3)				
12	75	資料1	スポーツのルールとマナー(全体)	生徒にとって理解し難い表現である。 (ルールとマナーの説明)	3-(3)				
13	76	上	課題をつかむ(全体)	学習上の支障を生ずるおそれがある。 (全生徒がそれまでにサッカーの授業を経験してい るとは限らない)	2-(1)				
14	76	脚注	体育実技の本	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)				
15	78	上	キーワード:活動の条件 及び4-5行「スポーツ活動の条件」	表記が不統一である。	3-(4)				
16	80	脚注	運動不足や栄養不足	不正確である。 (「血のかたまり」ができる原因として)	3-(1)				
17	82	下	テーピングについて知ろう。(全体)	生徒が誤解するおそれのある表現及び図である。 (効果的なテーピングの方法について)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 31-108		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
18	91	資料 2	がんの危険性を減らす五つの健康習慣 (全体)	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (中学生の喫煙, 飲酒が禁止されていることについて)	3-(3)				
19	93	資料 5	イラスト: 副流煙の「一酸化炭素 148mg」	不正確である。	3-(1)				
20	102	上段	がんの治療については	誤りである。	3-(1)				
21	103		2 がんと共に生きる, がん患者と共に 生きる(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
22	104	上段	3 ドーピング(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
23	104	上段	3 ドーピング: 「競技力を高める可能性 がある薬物や方法を不正に使用する ことをドーピングといい, フェア プレイに反するため厳しく禁止されて います。」	不正確である。 (不正に使用するだけではない)	3-(1)				
24	118	上段写 真	大阪北部地震	生徒が誤解するおそれのある写真である。 (発生年について)	3-(3)				
25	120 - 121		自然災害から身を守るために(全体)	学習指導要領に示す内容と客観的に区別されてお らず, また, 発展的な学習内容であることが明示され ていない。	2-(17)				
26	122	下囲み	救命の連鎖: 「通報してから・・・平 均で約 8 分かかるため・・・」	不正確である。 (平均で約 8 分)	3-(1)				
27	130	下段	2 インターネットを通じた犯罪被害 の防止(全体)	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

5 枚中 4 枚目

受理番号 31-108		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
28	131	上段	3 津波（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
29	131	下段	4 急な大雨や雷・竜巻から身を守るために（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
30	137	下左	大日本体育会	誤記である。	3-(2)				
31	148	下	4 スポーツとSDGs（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
32	158	9 - 11	「HIVに感染すると、かぜのような症状が出る人もいますが、大抵は無症状のまま経過します。しかし、免疫の働きは徐々に低下し、数か月から10年ほど経過した後、エイズの発病に至ります	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「まとめる・深める」を学習をするにあたって、「最近のHIV治療の進歩」について説明不足）	3-(3)				
			。」及び 159ページ下段囲み：まとめる・深める（全体）						
33	159	中囲み	HIV感染症・エイズは世界の問題：約3,600万人	不正確である。 （人数）	3-(1)				
34	164	上段	1 感染経路：接触感染（全体）	生徒にとって理解し難い表現及び図である。 （一般的な説明と異なる）	3-(3)				
35	164	下段	2 動物由来感染症（ズーノーシス）（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
36	165	下段	4 ユニバーサルデザイン（全体）及び 167ページ 生かそう [2]	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

5 枚中 5 枚目

受理番号 31-108		学校 中学校		教科 保健体育		種目 保健体育		学年 1-3	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
37	166	上段	5 みんなの健康を守るための活動（全体）	本文の主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)				
38	166	下段左	6 保健機能食品（全体）	本文の主たる記述と適切に関連付けて扱われていない。	2-(13)				
39	169	写真	左上写真 及び キャプション：「史上最高気温を記録した2018年7月23日埼玉県熊谷市内の表示」	生徒にとって理解し難い写真及び表現である。（気象庁の記録と異なる）	3-(3)				
40	178	上段囲み	課題をつかむ：合併処理浄化槽人口 11.4%，単独処理浄化槽人口 8.9%	不正確である。（数値）	3-(1)				
41	185		2 放射線と健康（全体）	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2-(17)				
42	191	下右	「スポーツの学び方・行い方」の「体育実技・各教科」の「道徳」：努力と強い意志	誤記である。	3-(2)				
43	192	中左	長座体前屈：[2]肩幅の広さで...背筋を伸ばす。	不正確である。（必要条件（両肘を伸ばすこと）の欠落）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。